

スマーナ

カナダの高校生をホームステイで受け入れたときのこと。初日に家族全員にお土産があり、何か事あるごとにプレゼントを用意しようと思います。不思議に思って尋ねると、「日本人はとにかく物を贈り

があり、頂いたらお返しするのが一般的。相手が「気を使わないで」と言っても、言外の意味をくみ、お返しをします。

外国の人は言葉通り受け取ってしまつてしよう。「本音と建前」なやり取りに混乱するようです。相手への思いやりと、気持ちを察することを形にしているだけなんですけどね。



外国人から贈り物 その場で開けて喜ぶ

あうのが好き。細かいマナーに注意するよう

同僚が外国人という職場も増えているかと思えます。国や地域にもよりますが、多くは贈り

物が嫌いではありません。「Welcome (ようこそ)」、「Thank you (お別れ)」、「サポ

ートありがとう」などと理由を明記したカードを添えて。お祝いに現金は生々しいと感じるようなので、避けた方が無難です。日本人は包装紙も贈り物の一部と考えますし、ゆっくり後で丁寧に包み紙を開きます。一方、外国の人はその場でビリビリと破り始めます。贈って終わりではなく、相手が包みを開けて「Thank you」と言つまで一緒に楽しみましょう。受け取ったらその場で確認し、共に喜ぶというコミュニケーションなのです。

(ビジネスマナー講師
美月 あきこ)